

# Primo®

## バーチャルサ라운드マイクロホン EM4201 取扱説明書

このたびは EM4201 マイクロホンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全にご使用していただくために、事前にこの取扱説明書を良くお読みください。また、読み終わった後もいつでも見られるように保管してください。

### 安全上のご注意

本書には、危害及び財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用していただくために守っていただきたい事項を記載しています。絵表示（シグナルワード）の意味は下記のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱・使用をすると、本人及び、第三者が軽傷、または中程度以上の傷を負う恐れがあります。

#### ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱・使用をすると本製品の性能が出ない、または故障する恐れがあります。

#### ⚠ 警告

- 本製品を取付け、使用する際には接続機器メーカーが掲示する警告や注意に従ってください。
- 内部に水や異物を入れないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子さまの手が届かない場所に保管してください。

#### ⚠ 注意

- 本製品を落としたり強い衝撃を与えないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品拭かないでください。
- 風呂場など水分や湿気の多い場所では本製品を使用しないでください。
- 本製品を分解・改造をしないでください。
- 使用中、身体に異常を感じたら直ちに使用を中止してください。

### EM4201 の特長

- ◎人間の聴感に近い收音方式を採用しており、録音した音が立体的に聞こえます。
- ◎耳の上に装着することで目立たなくなり、自然な状態で録音することが可能です。
- ◎3-WAY 装着が可能です。
- ◎自社開発の高感度・高S/N マイクユニットを使用しています。

### 製品構成

※ご使用前に以下の部品がすべてそろっていることをご確認ください。

□ マイク本体 1ヶ

□ フックA 2ヶ



□ フックB 2ヶ



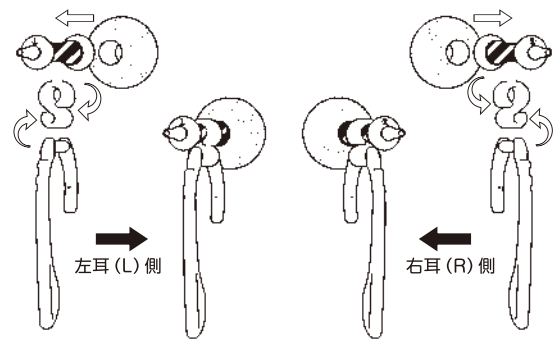
□ 風防 2ヶ



□ 本書 1枚

### 装着方法

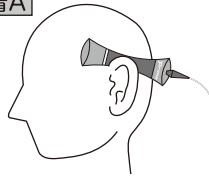
マイクロホン本体・フックA・フックB・風防の取り付け方



※フックAの取り付け向きに注意してください。

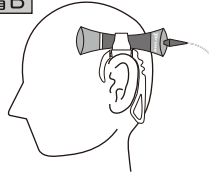
本製品の装着方法は3通りありますので、好みの装着方法をお選びください。

#### 装着A



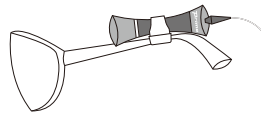
マイク本体を左図の様に装着します。  
・この装着方法はマイクを目立たせずに收音することができます。

#### 装着B



マイク本体にフックA・Bを取り付けた状態で左図の様に装着します。  
・この装着方法はより安定した装着で收音することができます。

#### 装着C



マイク本体に取り付けたフックAを左図の様に使用中のメガネ、サングラスのフレームに取り付けます。  
・この装着方法はメガネ、サングラスを掛けた状態で收音することができます。  
※注意: フレームの形状によりご使用できない場合は装着Bにて装着してください。

マイク本体には左右認識用の表記（L/R）がありますので確認して装着してください。またコードの引張りによるマイク本体の脱落を避けるためクリップを衣服等に挟んでご使用ください。

#### ⚠ 注意

- 強くコードを引っ張る等、無理な扱いをすると断線・破損する恐れがあります。

### 使い方

1. 装着方法に従ってマイクを耳の上に装着します。
2. マイクのφ3.5ステレオミニプラグを手持ちの**プラグインパワー対応** MD・ICレコーダー等、録音・撮影機器のマイク入力端子に接続します。また、**レコーダーのリミッター: Low cutフィルター等の機能はOFFの状態**でご使用ください。（本来得られる臨場感が損なわれる場合があります。）
3. 録音を開始します。（機器の取扱説明書に準じて操作してください。）録音中は近くの音を拾いやすくなるのでご注意ください。（使用者の音声も録音されてしまいます。）
4. 風の音が気になる場合、付属の「風防」を取り付けてください。

#### ⚠ 注意

- 録音音量が大きすぎると再生時にスピーカーやイヤホン等の機器に損傷が生じる恐れがあります。

## モニタリングについて

録音・撮影機器とお手持ちのイヤホンを使用することでモニタリングが可能です。但し、音洩れのしやすいイヤホンを使用するとイヤホンから洩れた音をマイクが拾い“ハウリング”を引き起こす恐れがあります。防ぐ方法として耳を密閉できるカナル型のイヤホンのご使用をお奨めします。

## 再生について

録音した音を試聴するときはスピーカーではなくイヤホン、またはヘッドホンをご使用することにより臨場感を得ることが出来ます。

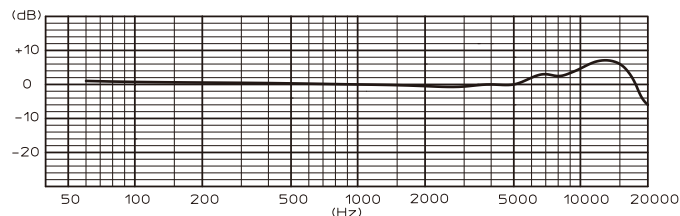
## 警告

- 大音量で長時間聴きすぎると耳の健康を害する恐れがあります。

## 仕様

形式 エレクトレット型コンデンサマイクロホン

周波数特性



指向特性：無指向性

出力感度：-32 dB (0dB = 1V/Pa at 1kHz)

出力インピーダンス：1.6kΩ

最大入力：115 dB SPL Typ.

S/N比：74 dB Typ.

電源供給方式：プラグインパワー

コネクタ：φ3.5ステレオミニプラグ

使用温度範囲：-20℃～+60℃

寸法：φ6～12×全長45mm (コード含まず)

重量：12g (マイク本体重量)

コード長：1.5m

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## お手入れ方法

本製品の汚れが目立つ場合、乾いた布か濡らしたタオルを硬く絞って拭いてください。アルコール、シンナー類、洗剤等は使用しないでください。変質や変色する恐れがあります。

## 故障かなと思ったら・・・

| 症 状       | 原 因                   | 処 置             |
|-----------|-----------------------|-----------------|
| 音が出ない     | マイク端子が十分に差し込まれていない    | しっかりとマイク端子に差し込む |
| ノイズが入る    | 端子の先端が汚れている           | プラグの先端を柔い布で拭く   |
| 突風で音が途切れる | 録音機器の録音量が大きすぎる        | 録音機器の音量を下げる     |
| 臨場感が少ない   | レコーダーの機能によって音が制限されている | 本書、使い方2を参照      |

お問い合わせ先

製造元

株式会社 **プリモ**

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-3-5

TEL.042(556)8711 FAX.042(556)8721

URL <http://www.primocorp.co.jp/>

Email [info@primocorp.co.jp](mailto:info@primocorp.co.jp)